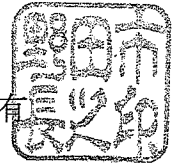


野 総 総 第 2 3 0 号

令和5年12月26日

野田市議会議長 山口 克己 様

野田市長 鈴木 有



令和5年 請願第4号 子供に行き届いた教育を求める請願の処理の経過
及び結果について

請願項目について、その処理の経過及び結果につきまして、下記のとおり報告いたします。

記

1 令和5年 請願第4号

子供に行き届いた教育を求める請願

2 請願項目

子供たちの命と健康を守るため、また、災害時における安全な避難場所となるように、全ての小中学校体育館へのエアコン設備を早急に設置してください。

3 処理の経過

学校施設においては、様々な課題がある中、優先順位を見極めながら学校施設の充実に取り組んでおります。

これまでも、児童生徒の安心安全を最優先に、計画的に校舎、体育館の耐震補強工事、体育館内部の釣り天井などの耐震対策、教室へのエアコンの整備等を実施してまいりました。

また、令和元年度からは、児童生徒用トイレの洋式化率100パーセントを目標に、学校トイレの改修工事を進めているところでございます。

学校体育館へのエアコン設置につきましては、体育館の本来の使用目的は、体育授業や部活動などであり、避難所としての使用は、飽くまで一時的なものであることに加え、多大な財政負担や、構造上の問題など、多くの課題がある中で、施設の老朽化対策など、ほかに取り組まなければならない施策を優先すべきと考えておりました。

しかしながら、今年の猛暑、特に避難所での夜間の対応を考えますと、避難者の体調管理や熱中症対策として、早急に体育館へ空調設備を設置しなければならないと考えております。

このようなことから、まずは、全ての中学校体育館について、空調設置のための設計を行うべく、現在、令和6年度の予算編成作業を進めているところでございます。

なお、設置に当たっては、緊急防災・減災事業債を活用してまいります。

以 上